日本道徳教育方法学会 第９回オンラインセミナー

Autumn 2023

対話型論証で思考・判断と対話の力を育成する

いわゆる「話し合い」は道徳教育に関する多くの研究論文において取り上げられている研究テーマであると同時に、日々の授業実践における関心も高い実践的なテーマでもある。こうした「話し合い」について改めて考えてみるために、今回のオンラインセミナーでは、教科教育や探究学習の領域において展開されている対話型論証を取りあげてみたい。対話型論証とは、「ある問題に対して、他者と対話しながら、根拠をもって主張を組み立て、結論を導く活動」のことである。今回ご登壇いただく松下佳代先生は、能力（コンピテンシー）論や評価論で知られる研究者であると同時に、この対話型論証を提案し、小学校から大学まで、また各教科や総合的な学習の時間で、思考・判断と対話の力を育てる試みをおこなっている研究者でもある。松下佳代先生に対話型論証の理論と実践をご紹介いただくとともに、それが「道徳科における学び」にどのような示唆をもたらすのか参加者のみなさまと一緒に考えてみたい。

■ ゲストスピーカー紹介　松 下 佳 代 先生

京都大学教育学研究科教授。博士（教育学）。専門は教育方法学（特に能力論、学習論、評価論）。1990 年代以降提唱されるようになった〈新しい能力〉（コンピテンス、リテラシーなど）について、カリキュラム・授業・評価などの点から批判的に検討をおこなっている。対話的論証に関する著作に、『対話的論証による学びのデザイン』（勁草書房、2021 年）、『対話型論証ですすめる探究ワーク』（勁草書房、2022 年、共著）がある。また、『ディープ・アクティブラーニング』（勁草書房、2015 年、共編）、『<新しい能力>は教育を変えるか』（ミネルヴァ書房、2010 年、編著）など著書多数。日本カリキュラム学会代表理事、大学教育学会会長。

■ 日時・スケジュール

2023. **10／29**（日）13：00 ～ 15：00

Web 会議ｼｽﾃﾑ（Zoom）を使用

開会のあいさつ	13：00	会長　谷田 増幸（兵庫教育大学）
講　演	13：10～14：00	京都大学 教授　松下 佳代 先生
対　談	14：00～14：15	京都大学 教授　松下 佳代 先生　（聞き手）琉球大学 教授　上地 完治
質疑応答	14：15～14：55	
閉会のあいさつ	14：55	副会長　堺 正之（九州女子大学）

■ 参加方法

- Zoom ミーティング情報ならびに参加にあたりご注意いただきたい事項を裏面に記載しています。事前に必ずご確認の上、ご参加ください。
- 講演資料については、当日チャットを通じて配付します。

■ 主催

日本道徳教育方法学会

jamme.office@gmail.com
（オンラインセミナー専用アドレス）

https://jamme.sakura.ne.jp/